

大学等名：日本赤十字九州国際看護大学

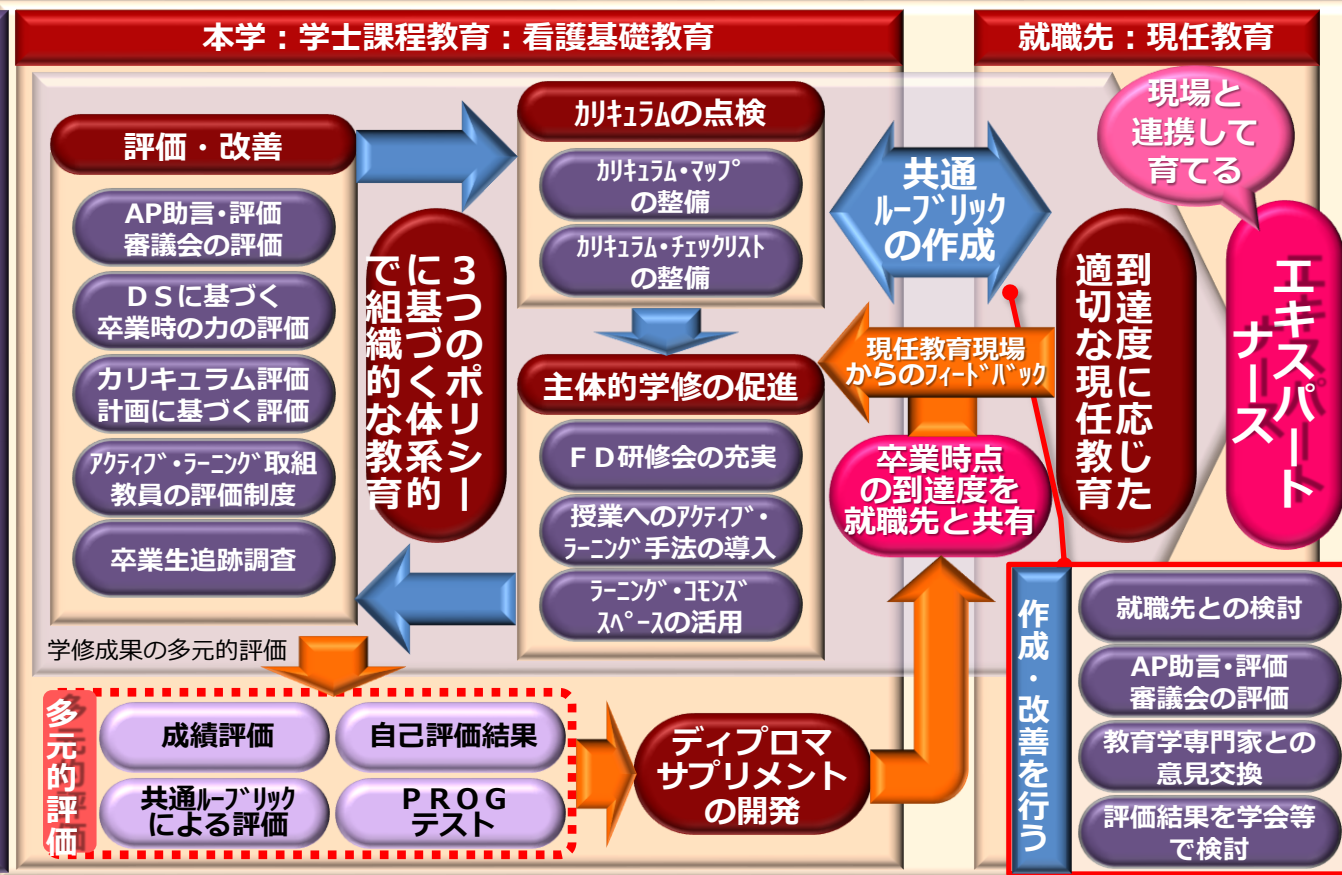
テーマ：テーマV（卒業時における質保証の取組の強化）

概要

本事業は、看護基礎教育からエキスパートナース育成までの一貫した教育システムを確立することで、看護職の早期離職を防ぎ、生涯を通して学び続けられる環境を整備することを目的に、次の3つに取組むものである。

- ① 3つのポリシーに基づく体系的で組織的な教育の確立
- ② 学士課程教育と就職先での現任教育とをシームレスに接続する共通ルーブリックの整備
(看護職キャリアパス基礎スキル[仮称])
- ③ ディプロマ・サプリメントの整備
(学位証明書補足資料)

取組のポイント



【事業の成果】	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	31年度 (目標値)
学生の授業外学修時間 (1週間当たり)	6～9時間	10時間	12時間	16時間
卒業生追跡調査の実施率 (調査回答者数／卒業生数)	未実施	卒後1年調査 80%(80/100)	卒後1年調査 80%(80/100)	卒後1年調査 80%(80/100)
事業計画参画(アクティブラーニング実施)教員の割合	50%	50%	55%	65%

- ① 本事業により、看護基礎教育と現任教育を連続線上に据えた「学修の見える化」が促進され、学生は生涯学習の観点から主体的学修の動機づけとなり、大学は学生の将来像を見据えたうえでのカリキュラムの評価の資料を得ることができる。
- ② 本事業により、カリキュラムのPDCAサイクルが機能し、カリキュラム・マネジメントシステムを確立でき、本学での教育改革を加速できる。